

# 花いっぱい運動事業

## 自治体情報

三重県熊野市

人口 / 19,007人

標準財政規模 / 6,902百万円

担当課 市長公室 企画調整係

電話番号 代表 0597-89-4111

実施主体 熊野市

関連ホームページ <http://www.kumanohanenet.or.tv/>

事業期間 平成11年度から

関係施策分類 ④

## 予算関連データ

総事業費：833千円 (H23)

名称	所管	金額(千円)
一般財源	-	833

## 施策のポイント

市民一人ひとりにまちづくりに参画していただくため、誰もが親しみやすい花を用いたまちづくりを推進している。その結果、市が直接的に関わるのではなく、市民がネットワークを形成し、自ら活動を行っている。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

日常生活において「ゆとりと潤い」が感じられるまちを実現するため、個人はもちろん自治会、町内会、ボランティア等の各種団体、企業等の多くの参加（パートナーシップ）による「花によるまちづくり」を実践することを目的としている。

### 2. 取組の具体的内容

市内の花のまちづくりグループや個人をネットワークした「くまの花いっぱいネットワーク」を結成し、花いっぱいプランナーが中心となり運動指針として「くまの花いっぱいプラン」を策定した。

オープンガーデン熊野の開催や小学校花いっぱい運動を通じて「花によるまちづくり」を実践している。なお、オープンガーデン熊野について、協力家庭の花木は自前であり、市から花苗を配布するなどの支援は行っていない。

オープンガーデン熊野とは、個人の庭を解放して見学させていただくもので、開催期間中は近くの商店街でガイドブックを提示すればサービスを受けられる等、観光客に地元商店街を利用してもらえるような取組も併せて行っている。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- ・花でまちをいっぱいにすることで、花や緑が生活の中に溶け込み、地域の景観や歴史・文化などと調和した美しいまち並みを形成する。
- ・花という誰もがきれいに思うものの栽培を通して、地域の連帯感の醸成や地域への愛着心を養うとともに、市民一人ひとりのまちづくりへの参加を促進する

### 4. 現在までの実績・成果

- ・オープンガーデン熊野が定着し、熊野市民はもとより近隣の市町や東京・名古屋、更には海外からの訪問もあり、観光資源としての側面も併せ持つこととなった。平成24年度は、25名が庭の公開に参加し、のべ11,000人が各家庭の庭を訪問した。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

- ・花いっぱい運動実施当初は、まちづくりの手段の一つとして花を用いていることが市民に理解されず、批判の投書が寄せられたこともあった。会員の日々の地道な活動により、花を見かける機会が増え、オープンガーデン熊野による集客実績があがるにつれ、批判はなくなった。

### 6. 今後の課題と展開

- ・花いっぱい運動の中心として活動を行っている「くまの花いっぱいネットワーク」のメンバーが高齢化している。取り組みが先細りにならないよう、参加者（特に若い世代）を増やす必要がある。一人でも多くの方に花づくりを始めてもらえるよう、花や緑と親しむ機会づくりに取り組んでいく。